

＜柏市消費者教育推進連絡会について＞

- ◇目的◇ 柏市の学校における消費者教育の推進
- ◇委員◇ 柏市教育委員会職員，小，中，高等学校の教員
- ◇庶務◇ 柏市消費生活センター

《11月2日（木）消費者教育フェスタ in 柏が開催されました》

この催しは，文部科学省が，消費者教育の一層の推進を図るため，「多様な関係者が情報を共有し，相互に連携するための場」として，平成 22 年度から開催しているものです。

柏市が舞台の今回は「身近なところから始めよう！～あなたの一言から始まる！消費者教育～」をテーマに，多くの教科・領域で消費者教育の視点を持った授業を実践している柏市内の小・中・高等学校の取り組みについて，授業公開という形で紹介するとともに，全体会場（アミューゼ柏）においては，基調講演やパネルディスカッション，様々な団体の消費者教育に関する取り組みや資料，教材の展示が行われました。

消費者教育フェスタの概要

A) エコアップ大作戦



F) 私たちの消費生活



G) レコメンドアルゴリズム



＜午前の部（授業公開）＞

■ 柏第三小学校で！

- A) 4年2組 金野千佳教諭 総合的な学習の時間「エコアップ大作戦」
エコを呼びかけるポスターにはどのような絵や言葉を入れるとよいだろうか。
- B) 5年1組 小泉沙紀子教諭 家庭科 じょうずに使おうお金と物「買い物の達人になろう」
買い物の達人心得 三ヶ条をつくろう
- C) 5年2組 小川裕也教諭 家庭科 じょうずに使おうお金と物「買い物の達人になろう」
買い物の達人心得 四ヶ条目をつくろう ～ガチャのひみつ～
- D) 柏第六小学校での実践報告 特別支援学級第4～6学年 竹内祥子教諭 生活単元学習「グッジョブ！」
一生けんめいはたらこう！楽しくかいものをしよう！グッジョブ！

■ 柏中学校で！

- E) 2年4組 大塚遼太教諭，IT教育支援アドバイザー 田中香穂里氏，小松純子氏 学級活動 情報モラル「SNS等のトラブルを解決しよう！」
インターネットの仕組みを知ることを通して，自分自身や社会に及ぼす影響について考えよう。
- F) 3年5組 鴛巢寿教諭 社会科 消費生活と経済「私たちの消費生活」
フェアトレードとは，どのようなものなのだろうか。

■ 千葉県立柏の葉高等学校で！

- G) 情報理科科1年8組 佐藤一樹教諭，尾形光生教諭 「レコメンドアルゴリズム」
レコメンドアルゴリズムの仕組みを知り，活用について考えよう。

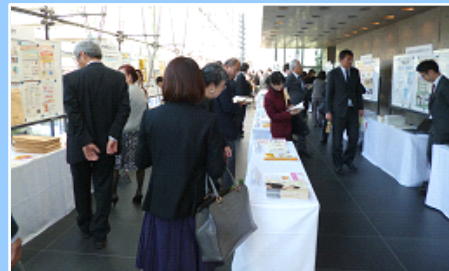
※ 授業の詳細は，消費者教育授業実践事例集及び消費者教育ポータルサイトでご紹介します。

<午後の部（全体会）>

■ 展示見学と展示説明会

文部科学省，消費者庁をはじめ，36の企業，団体が，消費者教育の取り組みについてPRするコーナーを設けました。

柏市からは，消費生活センター，防災安全課，廃棄物政策課，3つの消費者団体が展示に参加しました。



■ 基調講演「買い物で世の中を変えてみよう！」 西村隆男氏（横浜国立大学名誉教授）

消費者の行動が，社会情勢や地球環境，そして将来世代に影響を及ぼすことを自覚して消費生活を送り，世界を変えよう。そのためにも，消費者教育が大切であると熱く語られました。

■ 柏市における消費者教育の取り組みについて 美留町紀子氏（柏市教育研究所指導主事）

本年度で26年目を数える，柏市消費者教育推進連絡会の活動を中心に，柏市における取り組みを紹介しました。

■ パネルディスカッション「身近なところから始めよう！～あなたの一言から始まる！消費者教育～」 <コーディネーター>

柿野成美氏（（公財）消費者教育支援センター総括主任研究員）

<パネリスト>

天野恵美子氏（関東学院大学准教授），金野千佳氏（柏第三小学校教諭），
鵜巢寿氏（柏中学校教諭），佐藤一樹氏（千葉県立柏の葉高等学校教諭）



パネリストの先生方から，本日の授業の実践報告がありました。また，子どもたちの様子から普段感じていることや，身近なところから消費者教育を始めるために，誰にどのようなことを伝えたいかが話し合われ，「学校での消費者教育を実生活につなげるために，学校で児童と考えたことを保護者に伝えたい」「目の前の生徒に，日常生活での疑問をそのままにしないこと，調べてみることを伝えたい」などの意見が出されました。

子どもの消費と子どもに対するマーケティングの研究を続けていらっしゃる天野准教授からは，売り手にとっては消費者教育の場が，売り上げの安定・拡大が目的であることから，「企業による学校内マーケティング」への警戒と，消費者教育の目的が「販売促進」か「自立支援」かを批判的に検討することの大切さに関するお話をいただきました。

最後に，コーディネーターの柿野氏が，全国から集まった参加者に向けて，「本日の成果を持ち帰り，皆様の一言で消費者教育を広めてください」と締めくくられました。

当会委員による「消費者教育の視点を持った授業」9月～10月



消費者市民社会の構築

光ヶ丘小学校 6年1組 工藤拓磨教諭

「くふうしよう おいしい食事」・・・栄養バランスや旬の素材に加えて，地産地消を意識したオリジナル献立を考えました。



商品等の安全

西原中学校 1年5組 深野剛教諭

「単元2 物質の姿 2章 気体の発生と性質」・・・まぜるな危険！理科ならではのインパクトのある実験を通して，商品の安全を考える授業でした。



消費者市民社会の構築，商品などの安全

酒井根小学校 6年1組 渡邊夕貴教諭

「暑い季節を快適に（洗濯をしてみよう）」・・・体にも地球環境にもやさしい洗濯の仕方，石鹼や洗剤の選び方について考えました。